

農業土木分野に関する実務経歴書

氏名 _____
 住所 _____
 指導業務者氏名 _____
 資格名 _____
 登録番号 _____
 指導業務者役職 _____

証明者 機関の住所 _____
 機関の名称 _____
 代表者の役職、氏名 _____ 印

勤務先が変わった場合は、前勤務先における実務経歴を含め、**現在の勤務先の代表者の証明**を受けてください。

指導業務者の氏名、有資格名、登録番号役職名を記載します。複数の者になる場合は、最後の業務の指導業務者としてください。

勤務先名	業務内容	実務期間	左の内 指導業務者 の下での 実務期間
〇〇測量設計(株)	〇〇県営土地改良区用水路 ほ場整備基本計画他5件	平成22年度	
}	省略		
【記入の際の注意事項】			
①実務経験は1欄に1ヶ年分を記入し、 実務期間が7年以上あることを分かるように記入 してください。また、可能な限り新しい実務経歴を優先してお書き下さい。(書ききれない場合は、複数枚に記入してください) ②実務期間の合計年数を受験申込書(様式1号)の実務経験年数に記入してください。(実際の実務経歴年数の合計) ③業務名で「農業土木分野の事業」であることや「業務内容」が判別し難い場合は、発注者(部署)および主たる業務の内容が分かるように記入してください。			
		平成25年度	平成25年度
		平成26年度	平成26年度
		平成27年度	平成27年度
		平成28年度	平成28年度
		計 7年	計 4年

実務経歴がスタートした年。
 大学院修了者は、大学院、専攻コース、修了年を1行目に記載してください。
 本記入例では、「省略」期間を除いた**7年間の実務経歴と業務指導者**の下での実務期間が記載されている。

実務経歴が7年以上ある場合でも、業務内容により**経歴として認められない場合があることを想定して、多めにご記入**ください。

入社してから昨年度までの実務経験年数

〔記載上の注意〕
 ・この書は公的に証明を求めらるるものは無効とならぬ。
 ・記載しなされるべき事項は、(用排水施設整備、農地整備、農道整備、農地防災保全、農業土木に関する事項)の事業に関する調査、計画、設計の実務経験です。
 ・そのうち指導業務者の下で実施した業務の実務に従事した年(申込書の実務経験年数と同年数を記入)。